

- 京都府立城南勤労者福祉会館
- 京都府立山城勤労者福祉会館
- 京都府立丹後勤労者福祉会館

<p>前回検証結果 (平成26年度)</p>	<p>要改善 ※城南</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業活動の積極的な展開、魅力ある自主事業の実施など、利用促進の取組強化を指定管理者業務に位置づけることにより、利用者数の増加を図ること。 ・施設の利用実態や代替施設の存在及び府立大学との共同研究結果を踏まえ、設置目的や必需性について改めて整理を行うとともに、引き続き、今後のあり方について地元市町と連携した検討を行うこと。 <p>継続 ※山城、丹後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者の運営努力により、利用者数の増加等が見られるが、施設の利用実態や代替施設の存在及び府立大学との共同研究結果を踏まえ、設置目的や必需性について改めて整理を行うとともに、引き続き、今後のあり方について地元市町と連携した検討を行うこと。 ・引き続き、利用者数の拡大に向けた営業活動の展開や自主事業の実施等、利用促進の取組を行うこと。
<p>対応・改善策 実施状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度の指定管理者の募集時に、愛称募集や自主事業による利用者増の取組を明記した。 ・今後のあり方について、地元市町においては、交通網の整備に伴い、広域利用施設の拠点として更なる交流人口の増加や活性化につながることから、府による管理運営を引き続き要望。
<p>取組の成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇城南勤労者福祉会館について、直近3箇年の実績として、平成26年度と比較すると平成28年度では、 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数が約6%増加 ・利用料金収入が約7%増加 ・会議室利用率が約5ポイント増加 ◇山城勤労者福祉会館について、直近3箇年の実績として、平成26年度と比較すると平成28年度では、 <ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入が約29%増加 ・テニスコート利用率が約24ポイント増加 ◇丹後勤労者福祉会館について、直近3箇年の実績として、平成26年度と比較すると平成28年度では、 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数が約7%増加 ・トレーニング室利用率が約3ポイント増加
<p>なお残る課題・ 問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設のあり方について、近隣の競合施設の存在等を踏まえ地元市町や関係団体との検討が引き続き必要。

<p>府民サービス等 改革検討委員会 による改善意見 等</p>	<p>□近隣の競合する公共施設もあることから、施設を維持し続けていくことの意義や目的の検証が必要である。</p> <p>□設置目的からすると現況と齟齬があることは否めず、今後の人口構造の推移や現在の利用状況からすると、利用者が求める設置目的に見直すべきではないか。</p> <p>□地域住民の交流・文化・体育活動の場としての利用があり、地域にとって必要な存在となっている一面もある。</p> <p>□利用者増のために幅広い地域の年齢層の方が利用しやすい愛称等を工夫すべきである。</p>
<p>京都府の検証結果及び対応方向</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>継 続</p> </div> <p>◎指定管理者の運営努力により、利用者数の増加等が見られるが、施設の利用実態や近隣の競合施設の存在を踏まえ、設置目的や必要性について改めて再検証し、施設のあり方について地元市町等と検討を行うこと。</p> <p>◎引き続き、利用者数の拡大に向けた自主事業の実施等、利用促進の取組を実施すること。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p><今後の対応></p> <p>○広域的な利用実態があることを踏まえつつ、近隣の競合施設との棲み分けなど地元市町や関係団体から意見聴取の上、施設のあり方について検討する。</p>